

VI 事業報告

1 総括

大阪府内の学校給食の普及充実発展並びに教育及び文化の振興を図り、もって府民生活の向上及び健康保持増進に貢献するために、府内各市町村、大阪府教育委員会等と連携して諸事業を実施した。

2 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会及び評議員会を開催して、事業計画・予算・決算について審議をおこなった。

(1) 理事会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成26年6月10日 給食会 会議室	(1) 「任期満了による理事候補者」の選定について (2) 「任期満了による監事候補者」の選定について (3) 「平成25年度事業報告及び計算書類等の承認」について (4) 「定時評議員会の日時及び場所並びに目的」について
2	平成26年6月25日 給食会 会議室	(1) 「理事長及び常務理事の選定」について
3	平成27年3月19日 給食会 会議室	(1) 「平成26年度補正予算」について (2) 「平成27年度事業計画書・収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」について

(2) 評議員会の開催

回数	開催年月日及び場所	決議事項
1	平成26年6月25日 給食会 会議室	(1) 「平成25年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに財産目録の承認」について (2) 「任期満了による理事の選任」について (3) 「任期満了による監事の選任」について

3 学校給食支援事業

児童生徒の心身の健全な発達と望ましい食習慣を形成する上での学校給食の重要性にかんがみ、安全・安心で良質な学校給食用物資の安定価格での安定供給に努めるとともに、大阪府学校給食大会をはじめ各種講習会などの学校給食普及事業、並びに栄養教諭を対象とした食の指導に関する支援セミナー、児童を対象とした献立コンテスト等食育推進を支援する事業にも取り組みを行った。

特に、学校給食用物資については、公的検査機関等による取扱物資の検査、パン・米飯、牛乳の指定工場等への衛生状況などの巡回調査等を実施し、安全性の確保と品質の向上を図った。また、市町村・学校の代表者で構成する大阪府学校給食用物資運営委員会での取扱物資の選定、購入等について意見を聴取し、市町村等のニーズに応じた供給に努めるとともに、外部の学識経験者・有識者の協力を得て事業における公平性の確保や専門性の向上に努めた。

(1) 学校給食用物資の供給事業

1) 学校給食用物資供給校及び対象人員(大阪府教育委員会学校給食実施状況調査より)

区 分	年度	学校数	対象人員
小 学 校	26	1,008校	446,226人
	25	1,011校	453,426人
中 学 校	26	318校	144,228人
	25	228校	100,594人
特別支援学校	26	39校	7,971人
	25	39校	7,875人
夜間定時制高等学校	26	16校	377人
	25	16校	379人
合 計	26	1,381校	598,802人
	25	1,294校	562,274人

2) 学校給食用物資の供給状況

区 分	平成26年度	平成25年度
パ ン (特別加工パン 内数)	39,594,921 食 (26,713,994 食)	40,188,682 食 (22,441,887 食)
米 飯	32,082,336 食	31,566,776 食
精 米	3,323,136 kg	3,161,984 kg
牛 乳	76,423,174 本	74,387,262 本
米飯用加工食品(麦・α化米)	93,020 kg	92,046 kg

区 分		平成26年度	平成25年度
一般 物資	副食(惣菜・加工食品)	363,651,603 円	355,553,236 円
	調味料類	113,572,719 円	101,758,065 円
	デザート類等	90,391,513 円	73,999,438 円

3) 安全衛生及び品質管理に関する事業

① 学校給食用物資の検査

食品の安全確保、良質な物資の供給を図るため、公的検査機関等に委託して各種検査を実施した。

区 分	検査方法	検体数	検 査 内 容
一般物資	理化学	38	重金属・ヒ素・スズ
	レトルト(缶詰)規格	48	発育微生物
	ヒスタミン	11	
	微生物	61	一般生菌数・大腸菌群・O157・リステリア他
	放射性物質	24	セシウム 134 及びセシウム 137
小 麦 粉	理化学	4	残留農薬等(23項目)及びカビ毒
	理化学	4	製パン適性度
	理化学	55	水分・蛋白・灰分他
精 米	理化学	7	残留農薬
	理化学	338	スクリーニング検査(535成分)＋個別検査 品位(精米水分・品質・異物・白度・胚芽残存率)、カドミウム・ヒ素・鉛・たんぱく・アミロース・DNA 鑑定
	放射性物質	17	セシウム 134 及びセシウム 137
	地場産精米理化学	5	残留農薬スクリーニング検査(255成分)＋個別検査
米 飯	理化学・微生物	16	水分・大腸菌群・黄色ブドウ球菌・セレウス菌
牛 乳	理化学	15	比重・酸度・乳脂肪分・無脂乳固形分
	微生物	15	一般生菌数・大腸菌群
	放射性物質	33	セシウム 134 及びセシウム 137
計		691	

※委託検査機関

(一財)日本食品分析センター

(一財)日本穀物検定協会

(株)ファルコライフサイエンス

(公社)大阪食品衛生協会

(株)BMLフード・サイエンス

(株)日本食品エコロジー研究所 他

② 製造工場の指定と巡回調査・指導

衛生管理の徹底を図るため、一定水準以上の施設設備の選定基準等を定めて、学校給食パン指定工場等に指定するとともに、その巡回調査・指導を実施した。

製造工場	選定基準等	工場数	調査・指導延回数
パン指定工場	パン指定工場選定基準	21社	24回
精米業者	精米業者選定基準	5社	5回
炊飯指定工場	炊飯指定工場選定基準	16社	20回
牛乳供給事業者	事業者認定基準(大阪府制定)	11社	22回
製粉工場	農林水産省指定工場	2社	2回

③ 製造工場の拭き取り検査

ノロウイルス啓発対策の一つとして、学校給食用パンの製造・検品時間に合わせ予告なしに各施設に立入り、従事者手指等の拭き取り検査を実施した。

製造工場	工場数	拭き取り延検体数
パン指定工場	21社	317検体 (うち作業中従事者手指 132、機械器具類他 185)

※ 検査項目;大腸菌群、黄色ブドウ球菌

④ 衛生管理講習会等の実施

パン・炊飯指定工場等を対象に食品の安全衛生の講習を2回実施した。

開催日	会場	参加人数
平成26年 4月 4日	給食会会議室	30名
平成26年11月 7日	給食会会議室	38名

4) 品質の確保、向上に関する事業

① 物資運営委員会の開催

市町村・学校の代表者で組織する学校給食用物資運営委員会を開催し、学校給食用物資の選定、価格及び品質・規格について審議し、取扱物資の学校給食への適切な供給と品質の確保・向上に努めた。

ア 学校給食用物資運営委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成26年 7月 8日	年間行事予定について 第2学期分の取扱物資について
第2回	平成26年11月 27日	第3学期分の取扱物資について 開発選定小委員会の経過報告について
第3回	平成27年 2月24日	平成27年度第1学期分の取扱物資について 給食用物資の品質審査結果について

イ 品質小委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成26年11月6日	品質審査方法協議および審査品目選定
第2回	平成27年1月30日	平成27年度一般物資の品質審査

ウ 開発選定小委員会

	開催日	主な内容
第1回	平成26年 9月10日	平成26年度の取り組みについて 開発選定商品の検討及び審議について
第2回	平成26年10月20日	開発選定商品の検討及び審議について
第3回	平成27年 2月10日	開発選定商品の検討及び審議について

② パン品質審査会

開催日	主な内容
平成26年11月14日	全パン工場のパンの品質審査(市町村抜き取り)

5) 展示会等の実施

市町村等への学校給食用物資の選択の場として各種展示会を開催するとともに、学校給食用物資についての基礎的な知識の普及を図るため物資展示会や出前パン作り教室等を実施した。

事業名	実施日	場所	内容	参加者
学校給食展示・試食会	平成26年 7月29日	アウイーナ大阪	一般物資、特別パン、変わりご飯の展示・試食 食育教材の貸出物展示	278名
出前パン作り教室	平成26年 6月～平成 27年2月	府内小学校 及び支援学校	学校給食で食べているパン作り教室	20箇所 708名
新米試食会	平成26年 10月17日	大阪赤十字会館	新米試食と選定	61名
一般物資展示会	平成26年 12月24日	アウイーナ大阪	学校給食用物資各種の展示	246名

(2) 学校給食の普及充実及び食育推進事業

1) セミナー・講演・講習事業

① 栄養教諭支援セミナー

栄養教諭等の児童・生徒に対する食に関する指導の研修、並びにコミュニケーション能力向上のための研修を実施した。

講習回数 全9回 受講者延べ 308名

食育授業作りグループ別指導

島本町、吹田市、堺市、田尻町の研究グループに対して、食育に関する公開授業へ向けてグループ別の講習会を実施した。

講習回数 25回 受講者延べ 500名

② 食育講演会

栄養教諭等の食に関する知識の充実のため、「食」に関連した内容をテーマに講演会を開催した。

平成26年12月24日(水) ホテルアウイーナ大阪

演題 「生きることは食べること」～心と身体を育む食の力～

講師 内田産婦人科医院 助産師 内田 美智子氏

参加者 257名

③ 大阪府学校給食大会（第68回）

大阪府教育委員会との共催で、大阪府内の学校給食関係者を対象に「食の重要性」をテーマとした講演を行うとともに、学校給食功労者の表彰及び感謝状の贈呈をした。

平成26年7月24日（木） 大阪市中央公会堂

実践発表 「食育が担う学校教育の根幹」～一切れのにんじんが結ぶ心の絆～

泉大津市立上条小学校 校長 西鍵 利一氏

栄養職員 田場 佳奈氏

講演 「発酵食品と健康について」

講師 東京農業大学名誉教授 小泉 武夫 氏

参加者 503名

④ パン実技講習会

栄養教諭等が学校給食用パンの品質など見る目を養うため、パンに関する基礎知識・製パン技術についての講習会を開催した。

平成26年8月6日（水）、7日（木） 大阪パン会館

参加者 22名

⑤ 献立講習会

栄養教諭等が献立の多様化など学校給食の充実に活かせるよう、食品知識や料理法に関する講義や調理実習の講習会を開催した。

平成27年2月6日（金） 大阪ガスクッキングスクール淀屋橋

内容 「大阪の地場産及び学校給食に活用できる行事食」

受講者 28名

2) コンテスト事業

おおさか学校給食献立コンテスト

小学校及び特別支援学校の小学部の5年生・6年生を対象に学校給食の献立を募集し、コンテストを実施した。また、優秀作品には表彰を行った。

テーマ こんな給食たべたいなあ！「海の幸で、元気になろう！」

応募献立数 1,579作品（応募人数 1,993名）

3) 展示会事業

「おおさか食育フェスタ2014」への出展

大阪府民を対象とした「おおさか食育フェスタ2014」の事業に賛同し、実行委員の一団体として出展ブースを設け、食育をテーマとしたクイズや学校給食用献立のフードモデルの展示等を行った。

平成26年8月5日（火）10:00～18:00 大丸心齋橋 本館

総来場者数 3,678名

4) その他の学校給食普及充実及び食育推進事業

① 食育推進助成事業

大阪府内の学校並びに PTA などが行う食育フォーラム・料理教室、その他地場農作物を使用した行事など食育を推進する事業の実施団体に対し助成金を交付した。

助成団体 22 団体

② 食育教材等貸出事業

市町村教育委員会・学校及び栄養教諭等学校給食関係者に対し、「食育」や「学校給食の普及充実」に関する書籍・DVD・紙芝居・フードモデルなどの各種教材、また「衛生管理の推進」に役立つ教材や簡易検査器具、並びに「栄養価計算や献立作成等」を行える学校給食管理システムを無償で貸与した。

貸出件数 530 件

5) 広報・普及啓発事業

① 季刊誌「おおさかの学校給食だより」の発行

市町村教育委員会・学校に対し、季刊誌を年4回配布した。

発行部数 1,673 部

② 「ホームページ」の運営

ホームページの一般向けページでは「食育」や「学校給食に関する情報」を紹介するとともに、学校給食関係者の専用ページでは当給食会が取り扱う学校給食用物資の紹介並びに安全衛生や品質面での分析検査結果などを掲載した。

アクセス件数 年間約13万4千件

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。